

第15回 議会運営委員会記録

- 1 日 時 令和5年12月12日(火) 午後 4時02分 開会
- 2 場 所 議会委員会室
- 3 出席委員 8名
- | | | | |
|---------|---------|-----|---------|
| 委員 長 | 霜 鳥 榮 之 | 委 員 | 宮 崎 淳 一 |
| 副 委 員 長 | 渡 部 道 宏 | 〃 | 天 野 京 子 |
| 委 員 | 渡 邊 能 成 | 〃 | 阿 部 幸 夫 |
| 〃 | 葭 原 利 昌 | 〃 | 横 尾 祐 子 |
- 4 欠席委員 0名
- 5 欠 員 0名
- 6 職務出席者 2名
- | | | | |
|-----|---------|-------|---------|
| 議 長 | 関 根 正 明 | 副 議 長 | 小 嶋 正 彰 |
|-----|---------|-------|---------|
- 7 説 明 員 0名
- 8 事務局員 2名
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 事 務 局 長 | 阿 部 光 洋 | 庶 務 係 長 | 霜 鳥 一 貴 |
|---------|---------|---------|---------|
- 9 件 名
- 1) 議会運営委員会先進地調査について
 - 2) その他

○委員長（霜鳥榮之） ご苦労様です。それではただいまから議会運営委員会を開催します。それでは、タブレットのサイドブックスのアプリをタップ願います。委員会ホルダの中の議会運営委員会ホルダをお開きください。その中の051212 議運レジメ、データを開いてください。本日の議会運営委員会のレジメになります。この資料に基づいて進行いたしますので、よろしく願いいたします。

1) 議会運営委員会先進地調査について

○委員長（霜鳥榮之） それでは、1) 議会運営委員会の先進地調査についてです。事務局と相談しながら視察先を調整してきましたが、この度、相手先から内諾が得られましたので、レジメの資料にありますとおり、1月11日から12日の二日間で、調査を行いたいものです。皆さんのほうから、何かご質問等ございましたらお願いいたします。暫時休憩いたします。

休憩 午後 4時03分

再開 午後 4時05分

○委員長（霜鳥榮之） 休憩を解いて会議を続けます。

○阿部委員（阿部幸夫） この中身を見させていただきながら、今委員長のほうから、こども議会という言葉を出して

いただきましたが、今までそういう状況でしたけれども。これから私どもも中学生、それから一部高校生の皆さんとのそういうやりとりも、公式ではありませんがいろいろ意見交換もあったわけでありまして、少し、このこども議会という言葉よりも少し違う、これからの未来をお互い話すわけですし、また私たちが子供とは、そういうような形を受けていろいろと進めていかなくちやいけない部分があるんだろうと思いますので、こども議会という言葉から、私はなんか違う少しいい言葉に。例えば未来議会的な形にして、もっと膨れ上がらせて、夢のあるような形にしたらどうかと、こんなふう思うところです。以上です。

○渡部道宏委員（渡部道宏） 実は派遣委員の関係なんでございますが、早いうち、議運って、視察に行った時に、議長副議長を一緒にお連れする。万一のことがあったときには総倒れになっちゃうと。なので、どちらかはお残りいただいたほうがいいんじゃないかって昔そういうことがあったような気がします。また委員会においても…。それはいいのか、会派じゃないのでね。そこらあたりどうかと。共倒れになってもね。でも委員長も皆さん一緒に行かれてしまうと、本当に全部。万一の時はピンチだと思うんですが、いかがでしょうか。

○委員長（霜鳥榮之） 暫時休憩いたします。

休憩 午後 4時07分

再開 午後 4時09分

○委員長（霜鳥榮之） 休憩を解いて会議を続けます。

今ほどの渡部道宏委員の質問の関係でございますけども。皆さんそれぞれ異論がなければ、ここに提示された現状でもって、派遣ということで確認したいと思っておりますけども、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（霜鳥榮之） それでは正副議長も含め委員全員で10名が埼玉県越谷市議会と東京都立川市議会に調査のため派遣申請を行うこととします。それから阿部委員からの名称の関係でございますけども、これは今後の課題として、新たにまた皆さんと相談をしていきたいなというふうに思います。他にございませんか。

○阿部委員（阿部幸夫） 今まで私どもこども議会をやった時は、どちらかという委員長が、産経分野なら産経委員長が答弁をしていくという進め方を今までしてきたわけですけど。これからはやはりもう少し、私もその場でいろいろやってきたわけでありまして、これからは委員長っていうのは対外的に、逆にそういう形で答えを出していいものかどうかということがやっぱりあるわけでありまして。そういった中では、やっぱり議長なり、もしくは当局のそれなりの形の市長をはじめ、そういった重みのある進め方をしていかないと、これからは良くないんじゃないかなというふうな形を私は非常に思った次第でありまして、そのことについても、皆さんのご意見を聞かせていただければと思います。

○委員長（霜鳥榮之） 私が勝手に答弁させてもらって失礼なんですけども。その点も踏まえて、今回の研修をしていくというこという位置付けでございますので。今ここでもって、議論はちょっと差し控えて、次の場にしたいなというふうに思います。よろしいでしょうか。

〔「よし。」と呼ぶ者あり〕

○委員長（霜鳥榮之） はい。他にございませんか。

〔「なし。」と呼ぶ者あり〕

○委員長（霜鳥榮之） はい。特段ないようでございます。

2) その他

○委員長（霜鳥榮之） 2) その他、何かございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

- 委員長（霜鳥榮之） 私のほうからちょっと1点だけなんです。実は議会運営の関係で、9月議会を踏まえて、皆さんからご意見等をいただき、それを事務局でまとめてもらったのが、前回の議運の時に、皆さんのところにお届けしてあるんですけども。せっかくまとめてもらったのをこのままっていうわけにもいかないんで。いずれの時か、皆さんと、この中身について意見交換をしたいというふうに思っているんです。まだこれは事務局とも相談してないんですけども。皆さんの意向もちょうとお伺いをしておきたいなというふうに思うんですが、それぞれに一つお願いしたいと思います。いかがでしょうか。時期も概ね含めて。
- 横尾委員（横尾祐子） そうですね。あのままではいけないと思いますので、やはり皆さんのご意見を聞きながら、何かまとめるところもないのではないかと思いますので、よろしいかと思います。
- 阿部委員（阿部幸夫） 私もこの間の意見交換だけでは少し中身的に、もう少し付け加えながら整理をしておかないと、非常に流れがちぐはぐな側面もあって。一番最後に一般質問というような形になると、委員会の部分との関係もあるんじゃないかというふうに非常に思うわけでありまして。是非とももう一度、お互いきちっとした整理をしたらどうかというふうに思います。
- 渡邊能成委員（渡邊能成） 前話したとき、葭原委員だったかな。市でも意見をまとめてという話ありました。その市の意見も見ながら議論したほうがより良くなるんじゃないかと思います。
- 委員長（霜鳥榮之） この間の資料の中に一緒に入ってます。
- 渡邊能成委員（渡邊能成） すいません。じゃあ、いいです。
- 葭原委員（葭原利昌） 確かやっぱり9月議会終わっただけじゃなくて、もう1回3月、予算の時も踏まえてという話もあったと思いますので、基本的には3月終わってから、なのかなと思ってますけど。
- 宮崎委員（宮崎淳一） そうですね。私も3月終わってからのほうがよろしいんじゃないかなっていう考えです。葭原委員が言われた意見なんですけども。そちらでよろしいかと思います。
- 渡部道宏委員（渡部道宏） 今ほどおっしゃられることはその通り。ただ、議会に出したので、最低1年はサイクルとしてやらないと…。議会はじゃ何をやって出したんだって話になっちゃうので。できれば1年間を見た中でっていう話になればいいのかなと思うんですが、いかがでしょうか。
- 阿部委員（阿部幸夫） 前回も話をさせてもらいましたけれど、1年を通してってのは、わかってます。それぞれの9月、それから12月、3月、そして6月という期があるわけでありまして、それぞれの中できちっと整理をしていくと。都度やっていくというような形で私は考えて、前回も言わせていただきましたが。3月になってからというよりも、この12月もやっているわけですから。その中でどうなのかということで、やはりやっていくべきだというふうに思います。
- 委員長（霜鳥榮之） 他にどうですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり。〕

- 委員長（霜鳥榮之） はい。何て言いますかね。基本的にまとめた形でもって対応してくっていうことについては、ワンサイクル終わってからというのが、当然だと思うんです。中途でもってコロコロというのはないと。しかし、せっかく9月を振り返って、皆さんからのご意見いただいたにもかかわらず、それをそのまま棚上げして、ワンサイクル終わるまで待ってるかって言うことになると、それも果たしてどうなのかと。で、今回皆さんと一緒にこの意見交換をする中で、大幅なっていうかね、基本的なその変換をするっていう、こういうものを前に置いてっていうことよりも、皆さんからの意見そのものをやっぱりお互いに確認するっていう。で、例えばの話なんですけど、細かい時点で当局とのすり合わせでもって、やりやすいような形ができるのであれば、その部分でっていうくらい

な視点でしかないんですけども。基本的な流れは、ワンサイクルたってからという認識で私もいます。そんなことで、一度せつかくまとめてもらったものをお互いにそれを確認した上でもって意見交換っていうのはあったほうがいいんじゃないかなっていうのが私の考え方なんです。この辺についてはいかがでしょうか。

○横尾委員（横尾祐子） ちょうどこの議会運営委員会の中に会派代表の方が何名かおられます。それで、1サイクルっていうとかなり先になりますし、徐々に今委員長が言われたように、徐々に皆さんと話し合いながら、徐々に理解を深めて、いけないところは直しながら、不足とか足りないところは足しながら、やっていくのがいいと思いますのでそういう形でいいかと思います。

○委員長（霜鳥榮之） はい。ただこれまだ事務局とも相談してない話ですんで、また今後事務局と相談しながら、いつの時期がいいのか。中身的にどういう組み立てをしていったらいいのか、その辺を相談しながら、また皆さんにお諮りしたいというふうに思いますが、そのようにご理解をいただきたいと思います。他に皆さんのとこで何かございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり。〕

○委員長（霜鳥榮之） はい。特段ないようでございます。なければ、以上をもちまして、議会運営委員会を閉会したいと思います。ご苦労さまでした。

閉会 午後 4時19分

議会運営委員会委員長	
------------	--